

没後30年記念「伊藤五百亀 彫刻のいろは展」



期間：令和4年4月29日（金）～8月31日（水）

令和4年度は、伊藤五百亀没後30年を迎えます。それを記念して本展では、五百亀記念館の所蔵品を中心に愛媛県美術館、ギャラリーしろかわ所蔵の伊藤五百亀の代表作品及び数少ない初期の貴重な木彫作品を展覧し、彫刻芸術の魅力に迫るとともに、生涯を一貫して具象彫刻に取り組んだ伊藤五百亀の彫刻の軌跡を紹介します。また、制作の重要なテーマの一つである故郷への眼差しを通して、伊藤五百亀が作品に込めたメッセージを没後30年という節目の年に改めて伝えます。

【関連イベント/スペシャルギャラリートーク】

- ◆日時 令和4年6月12日（日）13時30分～15時
- ◆講師 池川 直氏（いけがわすなお）
日展会員、日本彫刻会会員（理事・委員長）、白日会会員、
鹿児島大学教授
- ◆テーマ「彫刻のできるまで」
- ◆定員 30名 ※事前申し込み要

市民ギャラリー拝見！



【子ども達への職業イベント】 3/27



【書神会西条支部書道展】 4/1～4/3



【写真クラブ 瀬戸の虹写真展】 4/5～4/17

5月の市民ギャラリーご案内



《書ころころころ》
5月3日(火)～5月8日(日)15時



《伝統工芸三人十色展》
5月24日(火)11時～
5月29日(日)16時

市内の銅像をメンテナンス



岡宮美術さん(埼玉)により西条市内4体の銅像をメンテナンスしました。

観音水横設置
「五月晴れ」
雨天の中での
作業の様子。

